

千歳市まちづくり白書 概要版
～まちの課題～

令和元年5月

千 歳 市

千歳市まちづくり白書 概要版

まちの課題 目次

千歳市は、こんなまちです	1
1. 地域福祉	3
2. 環境	5
3. 安全・安心	7
4. 教育文化	9
5. 産業	11
6. 都市機能	13
7. 行政運営	15

千歳市は、こんなまちです。

～人口増加を続ける若いまち～

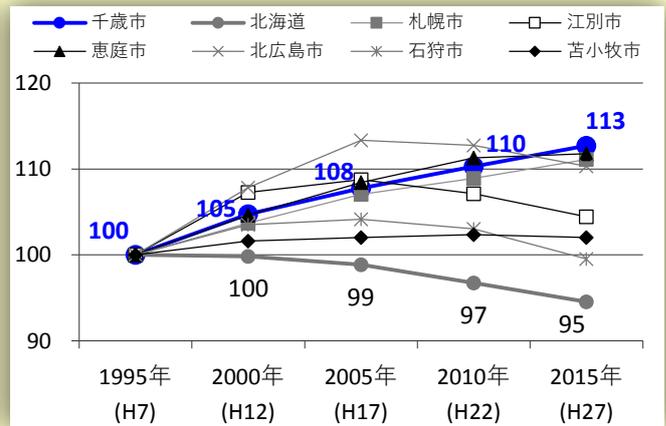
◎これまで千歳市では「千歳市第6期総合計画」や「千歳市人口ビジョン・総合戦略～みんなで97,000プロジェクト～」に基づき、令和2年度における定住人口97,000人の達成に向け、様々な取組を進めてきました。その結果、人口は堅調に増加を続け、**目標を約2年前倒して平成30年に97,000人を達成**しました。

◎全国的な少子高齢化に伴い、千歳市も高齢化が進んでいる状況にありますが、**平成27年の高齢化率は約20%であり、石狩管内の中で最も低い**状況にあります。



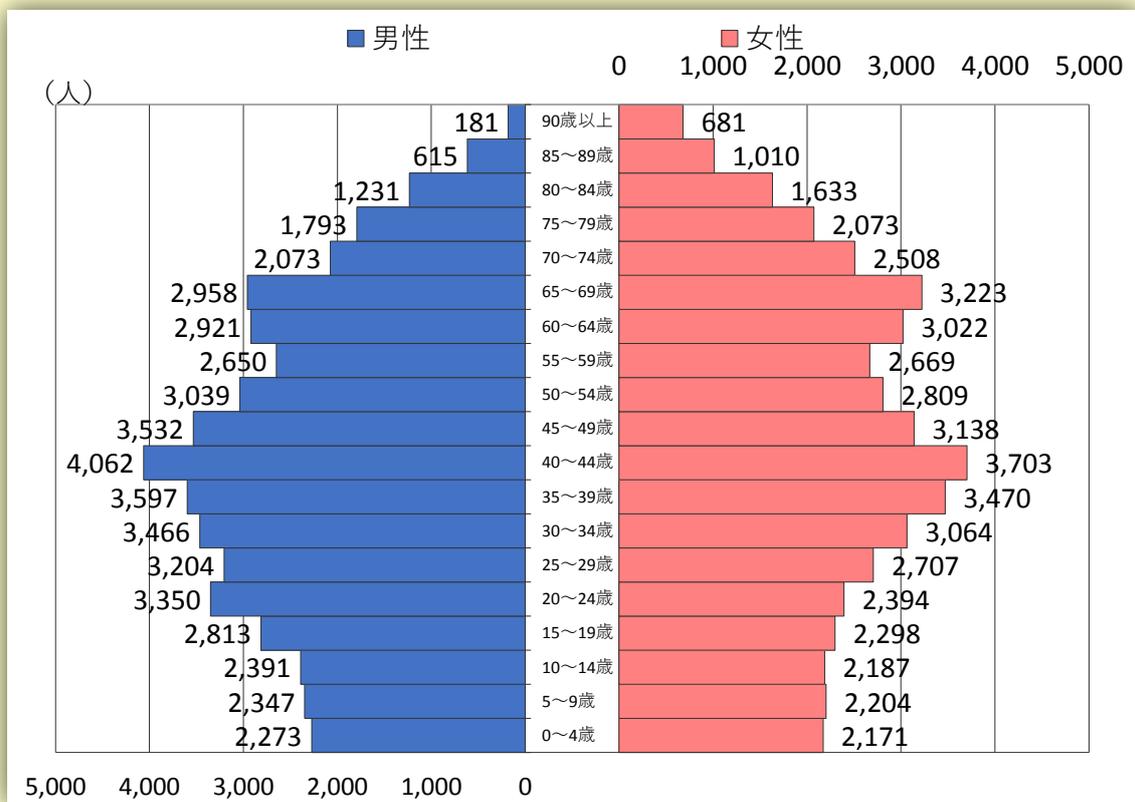
年齢3区分別人口の推移 (千歳市)

国勢調査



人口増減指数 (1995年を100とした場合)

国勢調査



人口ピラミッド (千歳市)

平成27年 国勢調査

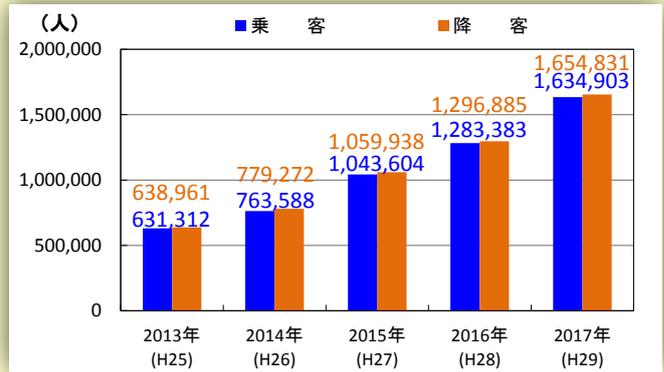
～国際空港や自衛隊を有する活力あふれるまち～

◎千歳市は、国際空港である新千歳空港を有し、産学官連携による産業拠点の形成に向けた取組など、**空港を核としたまちづくり**を進めています。

近年、新千歳空港の乗降客数は順調に増加しており、立地企業件数も増加が続いています。

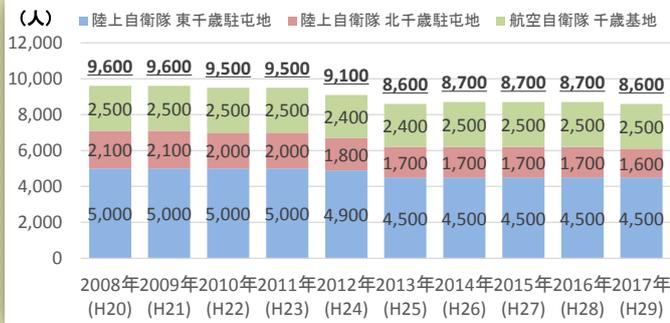
◎千歳市は、半世紀以上にわたって**自衛隊と共存共栄のまちづくり**を進めています。

市内の人口の約1割が自衛隊員であり、まちの防災機能や活力を維持するための重要な役割を担っています。



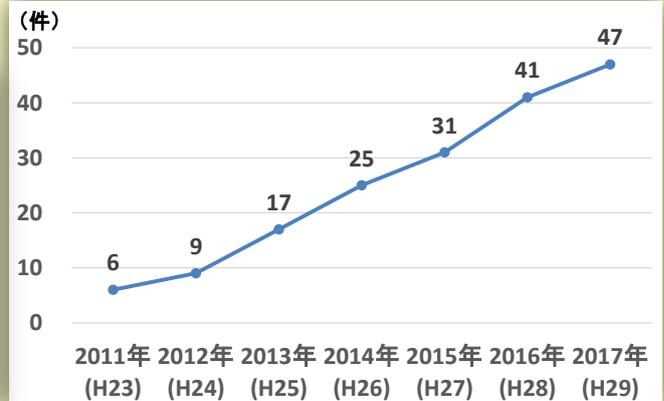
新千歳空港乗降客数の推移 (国際線のみ)

要覧ちとせ 平成30年版



自衛隊員数 (概算) の推移

千歳市と基地



立地企業件数 (累計) の推移

千歳市行政評価結果

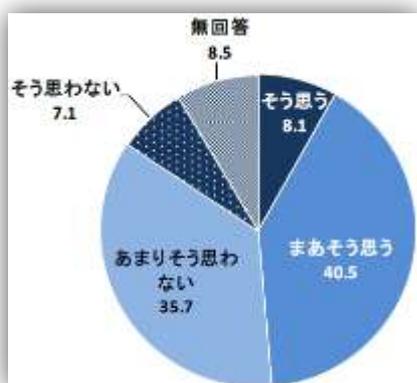


このあとのページでは、まちづくりの分野ごとにまちの紹介をするよ!



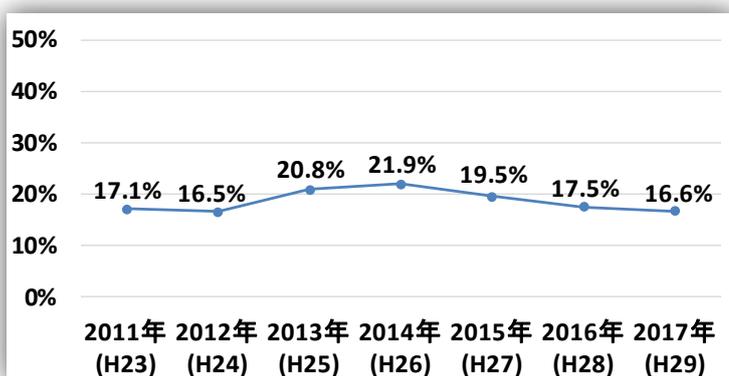
1. 地域福祉

- ◎ 世代の違いや収入の差、障がいの有無などに関わらず、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりを進めるため、人材確保などの取組とあわせて、**市民に対する地域福祉の理念の普及**を進めていく必要があります。
- ◎ 生活習慣病などの予防や多様化する感染症対策のほか、介護予防、医療体制の充実など、**市民が地域で健康に暮らし続けられる環境づくり**が必要です。
- ◎ 今後も人口増加が続く活気あるまちとするため、**子育て世帯が安心して暮らせるまちづくり**や、**性別や年齢に関係なく地域・社会で活躍できる環境づくり**を進める必要があります。



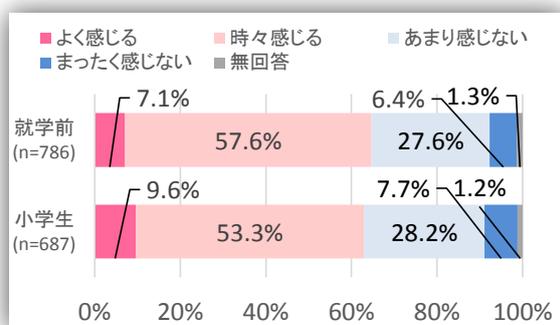
地域福祉の理解があり、住民同士の結びつきがあるまちだと思うか

千歳市地域福祉計画策定のための市民アンケート調査（平成 26 年）



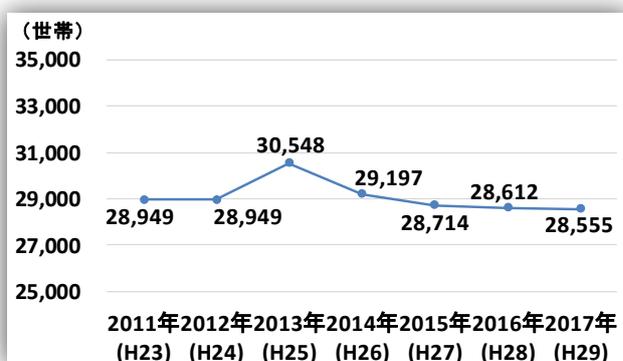
健診（検診）受診率の推移

千歳市行政評価結果



子育てをしていて感じること（子育てに不安や負担）

千歳市子ども・子育て支援アンケート調査結果報告書【平成 26 年 3 月】



町内会加入世帯数の推移

千歳市行政評価結果

6割以上の親が子育てに不安や負担を感じているみたいだね。

地域福祉への理解や住民同士の結びつきがあるまちだと思う市民は約半数となっているよ。

町内会の加入世帯数は概ね横ばいで推移しているよ。



きーちゃん



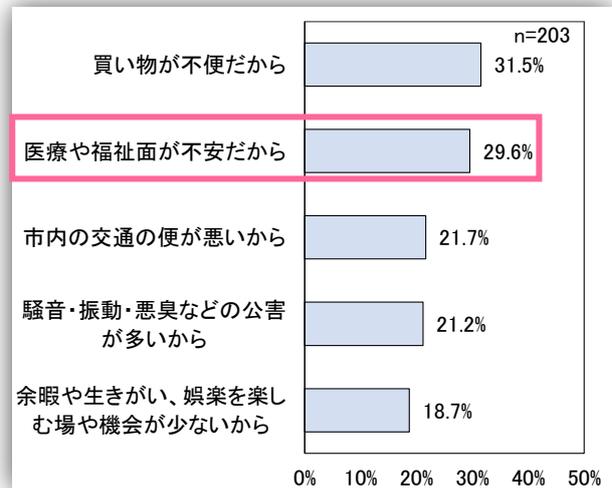
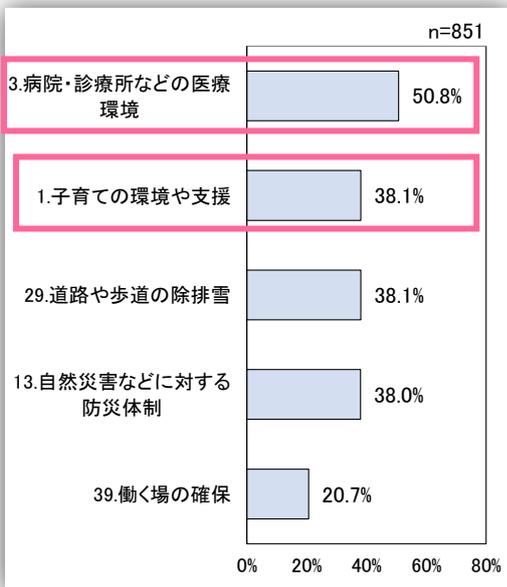
項目	順位	満足度	順位	重要度
子育ての環境や支援	10	0.19	4	1.21
健康づくりや病気の予防	8	0.23	6	1.09
病院・診療所などの医療環境	38	-0.20	1	1.44
高齢者の自立支援	30	-0.03	13	0.98
障がい者(児)の生活支援	29	-0.02	16	0.96
男女が等しく社会参加できる環境づくり	21	0.07	32	0.57
市民ボランティア活動の育成・支援	25	0.05	34	0.51
消費生活に関する情報提供や相談体制	31	-0.06	36	0.50
町内会活動などのコミュニティ活動	16	0.10	39	0.46

千歳市での暮らしに関する満足度と重要度に係る要素分析（各項目の順位は、全 42 項目中の順位）

★グラフは P16 に掲載★

※満足度と重要度についてわかりやすく比較するため、各項目について回答していただいた内容を 5 段階で重みづけをしてそれぞれ平均化し（加重平均）、満足度および重要度の分析を行いました。

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



今住んでいる場所から移りたい理由（上位 5 項目を抜粋）

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート

千歳市のまちづくりにおいて特に重要だと思う項目（上位 5 項目を抜粋）

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート

【市民の声】

- ・ 高齢者の生きがいが見つけれられる機会を増やすことが大切だと思う。
- ・ 障がい者の自立支援について、当事者の意見が反映される体制づくりをしてほしい。
- ・ 支援センターへ遊びに行ってもママ同士が話せるような感じになっていない。引っ越してきたばかりなので寂しい。
- ・ 小中学校区程度のコミュニティの住民自治（生涯学習、青少年健全育成、福祉、健康づくり、防災など）によるまちづくりを進める必要がある。

市民アンケートでは、健康づくりや病気の予防、子育て環境について満足度が高い様子がみられたよ。

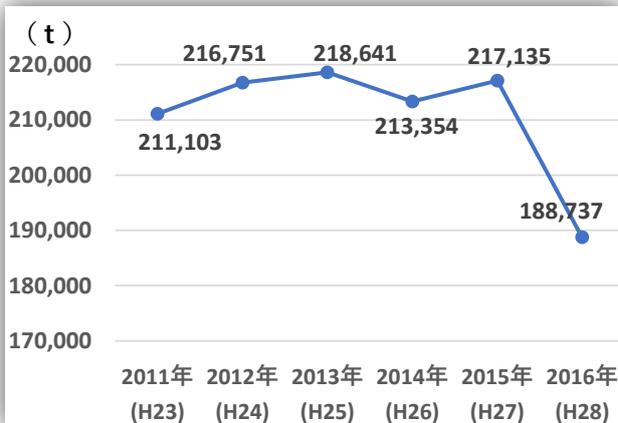
また、医療環境や子育て環境については特に重要だと考えられているね。

医療や福祉面の不安は、転居したい理由として多くあげられていたよ。

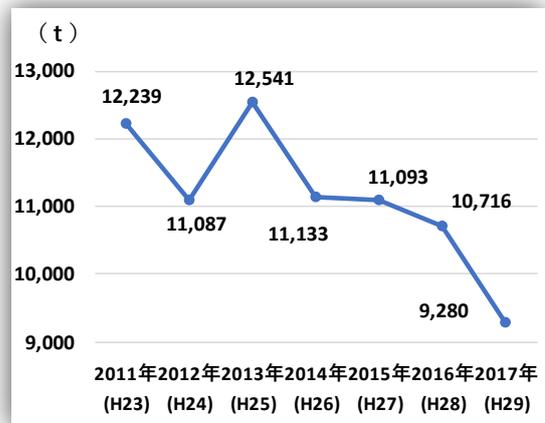


2. 環境

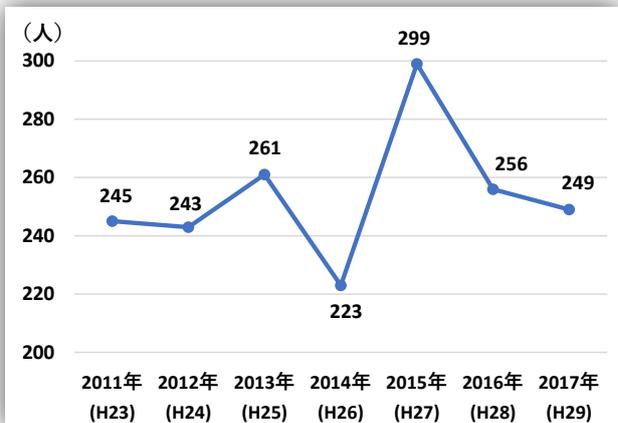
- ◎低炭素化社会の実現に向けて、**省エネルギー化の推進**や**再生可能エネルギーの利用促進**など、二酸化炭素の排出量抑制に向けた取組を進める必要があります。
また、**ごみの減量化やリサイクル**について**継続的に取り組む**必要があります。
- ◎環境学習の取り組みや、各団体と連携した情報提供等を進め、**地球環境や自然環境の保全に関する市民の理解を深め、環境保全の取組を続けていく**必要があります。
- ◎良好な居住環境を維持していくため、**多様化する公害への対策や、河川や空き地等の美化活動**に取り組んでいく必要があります。



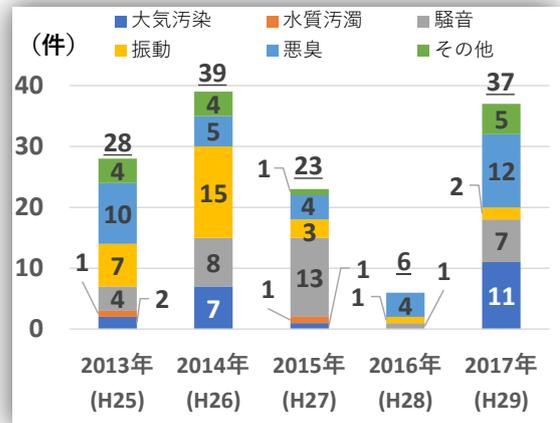
環境学習の延べ受講者数の推移 千歳市行政評価結果



埋立処分量の推移 千歳市行政評価結果



地域の温室効果ガスの排出量の推移 千歳市行政評価結果



典型7公害分類による苦情件数の推移 千歳市行政評価結果

千歳市内の温室効果ガスの排出量や、ごみの埋立処分量は徐々に減少しているよ。

環境学習を受講する人は増減がみられる年もあるけど、概ね横ばい。

公害による苦情件数もばらつきがあるけど、大気汚染や騒音、悪臭に関するものは多い傾向があるね。

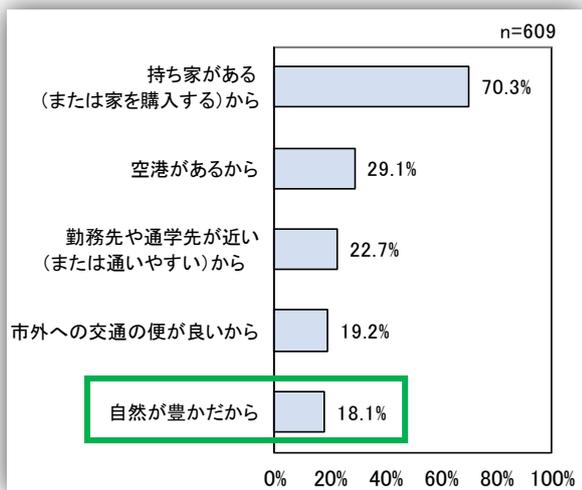


項目	順位	満足度	順位	重要度
自然環境の保全	4	0.26	20	0.84
騒音・振動・悪臭などの公害防止	35	-0.12	15	0.97
地球環境の保全に対する取り組み	18	0.09	22	0.81
ごみの収集・リサイクル	2	0.51	9	1.06
上下水道の整備	1	0.53	14	0.97

千歳市での暮らしに関する満足度と重要度に係る要素分析（各項目の順位は、全 42 項目中の順位）

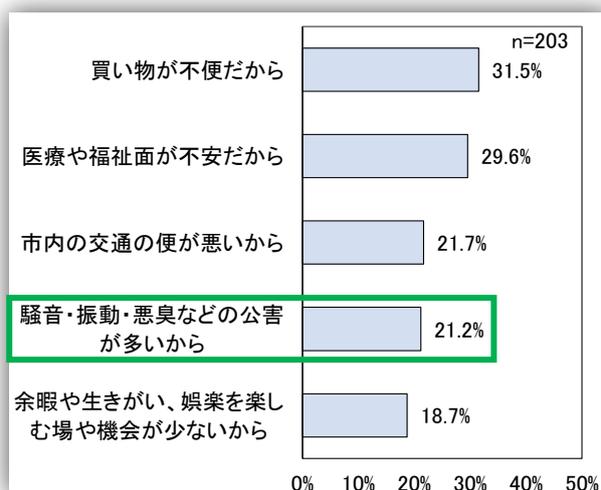
★グラフは P16 に掲載★

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



今の場所に住み続けたいと思う理由（上位 5 項目を抜粋）

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



今住んでいる場所から移りたい理由（上位 5 項目を抜粋）

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



市民アンケートでは、自然環境の保全やごみの収集・リサイクル、上下水道の整備の満足度が高くなっているね。

でも、地球環境の保全や公害防止についてはあまり評価が高なくて、公害については転居したい理由として多くあげられていたよ。

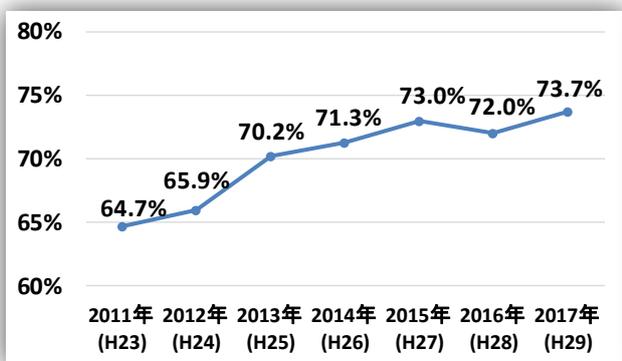


【市民の声】

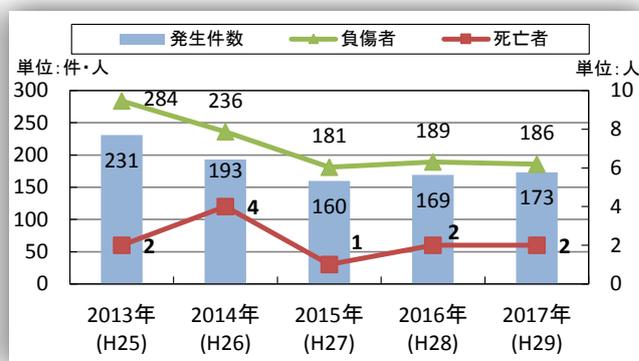
- ・ 結構大きな都市なのに、自然が多いのもっと主張して良いと思う。自然に関わった活動がしたい。白鳥が鳴きながらV字で飛んでいるのを見て感動した。
- ・ 道外から移住してきて、千歳市で一番感じたことは空気や水のおいしさだった。
- ・ 千歳川は様々な生態系が観察でき、川沿いは市民にとってのオアシスだと思う。
- ・ ごみを捨てる曜日や分別がわかりにくい。情報が不足しているのではないかと感じる。
- ・ 地域で協力して定期的にごみ拾いするなど、ポイ捨てされたごみを少しでも減らせば街はもっと良くなると思います。特に公共施設などは、よくごみを見掛けるので重点的に行えば良いと思います。

3. 安全・安心

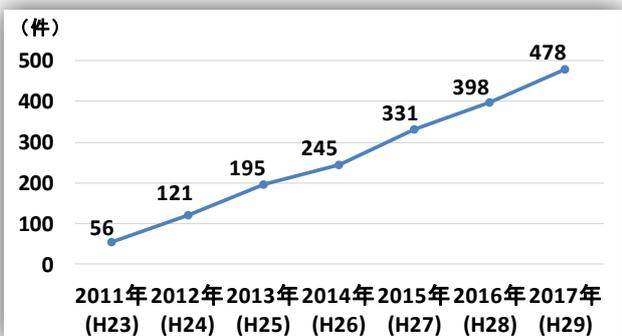
- ◎頻発する大地震をはじめ、風水害や雪害などの様々な災害について、増加する高齢者等の要配慮者や外国人観光客など、**社会情勢の変化に対応した防災体制の充実**が必要です。
- ◎交通安全や、多様化する犯罪に的確に対応できる地域づくりを進めるなど、**市民が安全に暮らすことのできる環境づくり**が必要です。
- ◎ライフスタイルの多様化などに対応できる質の高い住宅の供給を促すとともに、冬の雪対策、防衛施設に起因する諸障害対策などの取組を進め、**市民が安心して暮らし続けられる住環境を形成**していく必要があります。
- ◎市民の安全を守るため、適切な河川整備を進める必要があるほか、施設を適正に管理し、**将来にわたり持続して安全で良質な水を供給できる環境**を作っていくことが必要です。



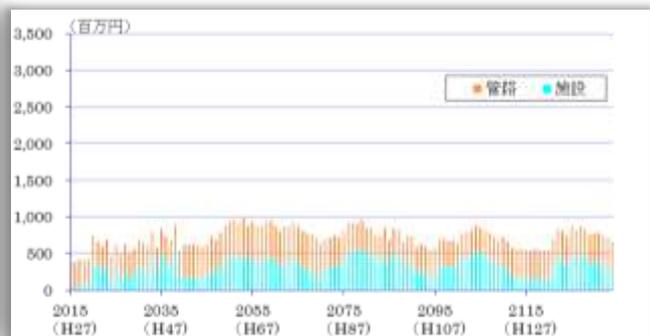
自主防災組織の結成率の推移 千歳市行政評価結果



交通事故発生件数・負傷者・死亡者数の推移 要覧ちとせ 平成 30 年版



長期優良住宅等件数の推移 千歳市行政評価結果



上水道施設・管路の更新費用の見通し (平準化後) 水道施設更新実施計画



自主防災組織は徐々に増えているね。
交通事故は上下しているけど、概ね減少傾向にあるよ。
断熱性や省エネルギー性の高い長期優良住宅は、順調に増加しているね。
水道施設や管路の更新にはたくさんの費用がかかるので、計画的に更新していく必要があるね。

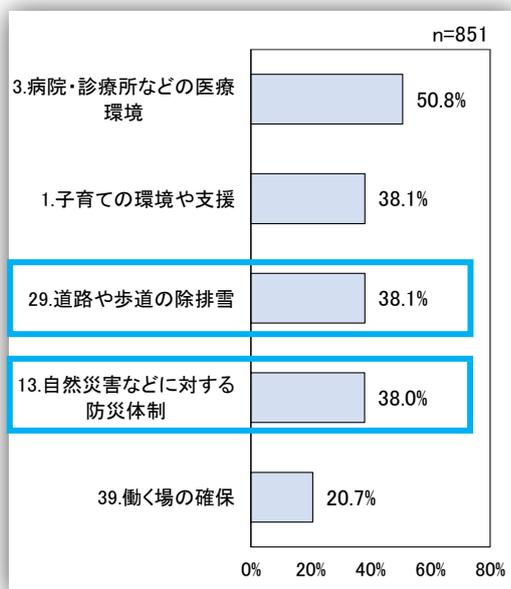


項目	順位	満足度	順位	重要度
交通安全への取り組み	17	0.10	23	0.80
地域での防犯対策	32	-0.06	10	0.99
消防・救急体制	5	0.25	5	1.19
自然災害などに対する防災体制	37	-0.16	2	1.36
騒音・振動・悪臭などの公害防止	35	-0.12	15	0.97
公営住宅環境の整備	23	0.06	33	0.52
上下水道の整備	1	0.53	14	0.97
道路や歩道の除排雪	40	-0.30	3	1.34

千歳市での暮らしに関する満足度と重要度に係る要素分析（各項目の順位は、全 42 項目中の順位）

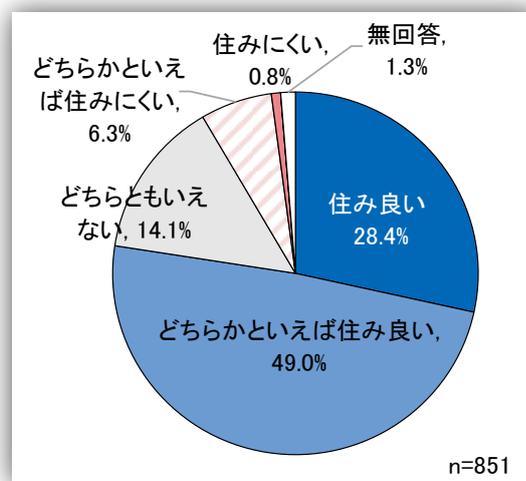
★グラフは P16 に掲載★

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



千歳市のまちづくりにおいて特に重要だと思う項目（上位 5 項目を抜粋）

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



現在の千歳市の住み心地

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート

市民アンケートでは、消防・救急体制や上下水道の整備の満足度が高く、住み心地は良いと思っている人が多いね。

防災対策や除排雪の重要度は高いと考えられているよ。

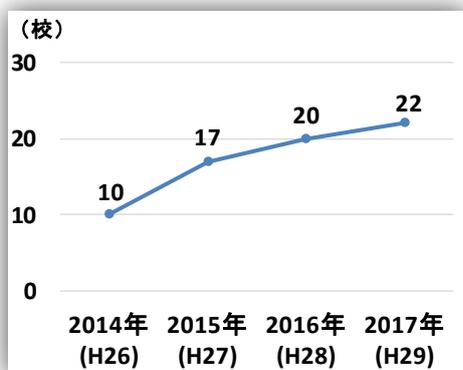


【市民の声】

- ・ 胆振東部地震の際、情報が入手できなくて困った。防災無線が聞こえにくかったので改善してほしい。また、無線で「くわしくは市のホームページで確認してください」とのことであったが、停電であったり、スマホがない高齢者には難しいと思った。
- ・ 最近自転車と自動車の事故が続いているので何か対策が欲しい。
- ・ 住宅街に近くなるほど暗く、学校のある所でも街灯が少ないと思うため、増やすべき。学生、女性などの安全の配慮としてやるべきだと思う。
- ・ 学生向けの賃貸アパートが少ないように思う。社会人が入ってしまうと、学生が入れる借家が少なくなってしまう。
- ・ 除雪や、歩道や道路の氷を割る作業を積極的に実施して欲しい。

4. 教育文化

- ◎市民が自己の生きがいや充実した生活を送るため、芸術や文化、スポーツをはじめとする市民活動の支援や学校と地域の連携強化などに取り組み、**誰もが生涯にわたって学習できる環境づくりを進めていく**必要があります。
- ◎多様化する子育てニーズに対応できる幼児教育の提供や、新たな学習指導要領に対応できるICT機器の整備など、**近年の社会情勢に応じた子育て・学習環境の構築を進めるとともに、子どもが地域と関わる機会づくりに努め、青少年が健全に育つことのできる地域としていく**必要があります。
- ◎キウス周堤墓群など、千歳市特有の文化財を守り、**地域の歴史や文化を後世に伝えていく**必要があります。また、国際空港を有する地域として、**国際交流が活発に行われるまちづくりを進めていく**必要があります。



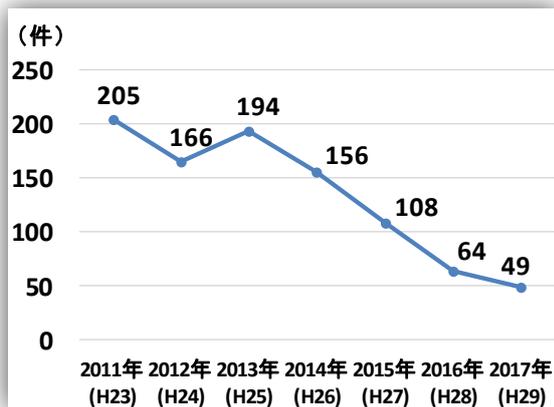
学校内外の活動に地域の人材を活用した取組を行っている学校数の推移

千歳市行政評価結果



幼稚園園児数と就園率の推移

要覧ちとせ 平成30年版



青少年指導件数の推移

千歳市行政評価結果



地域の人材を活用した学校の取組は増えているね。

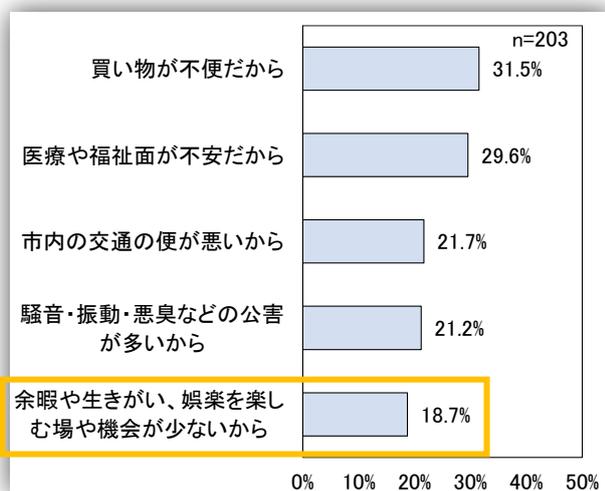
青少年の指導件数は順調に減少しているよ。

項目	順位	満足度	順位	重要度
子育ての環境や支援	10	0.19	4	1.21
生涯学習の情報や機会の提供	14	0.11	35	0.51
小・中学校の教育環境	22	0.07	11	0.99
障がいのある児童などの教育環境	26	0.05	21	0.84
芸術文化活動の促進	28	0.01	42	0.40
文化財や史跡の伝承保存	24	0.06	41	0.45
スポーツ活動の推進	11	0.14	38	0.49
青少年の健全育成	15	0.11	27	0.72
国際交流・都市間交流	12	0.13	40	0.45

千歳市での暮らしに関する満足度と重要度に係る要素分析（各項目の順位は、全 42 項目中の順位）

★グラフは P16 に掲載★

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



今住んでいる場所から移りたい理由（上位 5 項目を抜粋）

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



市民アンケートでは、子育て環境やスポーツ活動、国際交流などの満足度が高い様子が見られたよ。

余暇や生きがい、娯楽を楽しむ場や機会が少ないことが、転居したい理由としてあげられていたよ。

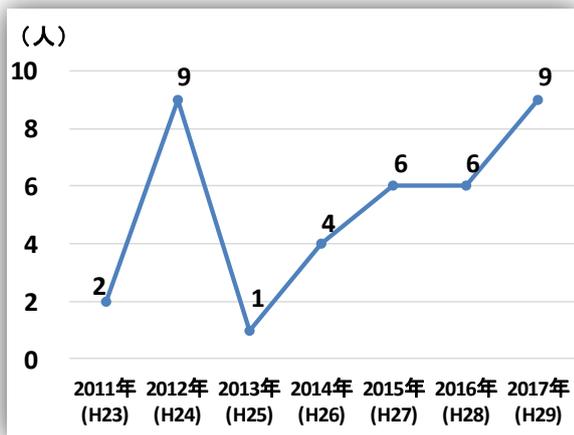


【市民の声】

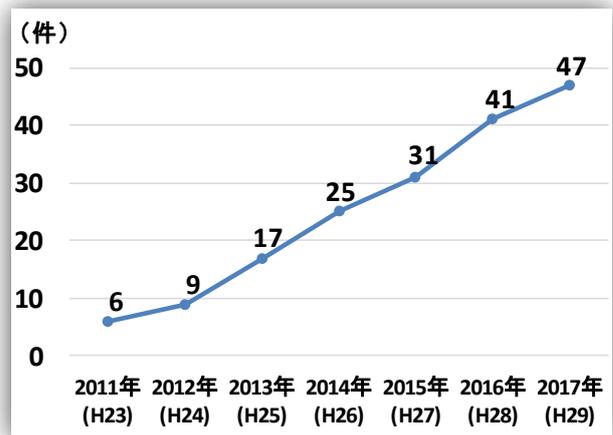
- ・小中学生の学力の向上のため、親の認識から変えていく必要があると思う。
- ・教育現場において ICT 機器が多くあり大変進んでいると思うが、教師用の教科書は学年に 1 つで不便で授業づくりが行いにくい。
- ・学校の校舎が古いので、もう少し快適になって欲しい。
- ・コワーキングスペースのようなものを増やすべき。大学生が高校生に勉強を教えられるような場を作るべき。
- ・空港や工場が多く、就職や転勤で移住してくる人が多いと思うので、これらの人々の交流の場として、市民ミュージカルや合唱団などがあると良いと思う。
- ・千歳の文化や歴史について、子どもや、少しでも興味を持った人が知ることができる環境づくりが重要だと思う。
- ・スポーツフェスタなど、健康増進という付加価値をつけて既存施設を有効に活用してほしい。
- ・姉妹都市や友好親善都市との交流についてもっと積極的に行い、市民に伝えていく必要がある。

5. 産業

- ◎石狩管内随一の農業地域として、次世代の担い手確保や設備導入などによる**経営基盤の強化・経営安定対策の取組**を進めていくほか、食育の観点から、**グリーン・ツーリズムの取組**を充実させていく必要があります。
- ◎千歳市の重要な観光資源であるヒメマスについて、商品開発やPRなど、「**支笏湖チップ**」の**ブランド化に向けた取組**を進めていく必要があります。
- ◎若者が働きたいと思える場を確保するため、国際空港、高速道路、鉄道などが結節する北海道の一大交通拠点の優位性を活かし、高度技術産業などをはじめとする**企業の誘致や、地元企業の人材確保の取組**を支援していく必要があります。
- ◎商店街の振興などによる**中心市街地の賑わいづくり**を進め、市内の回遊性向上を図るとともに、**多様化する観光ニーズや、増加する外国人観光客に対応できる環境整備**を進めていく必要があります。



新規就農研修者数の推移 千歳市行政評価結果



立地企業件数(累計)の推移 千歳市行政評価結果



新規就農者や立地企業件数は増加傾向にあるよ。
新規求人数も増加傾向にあるけど、就職件数は概ね横ばいになっているね。



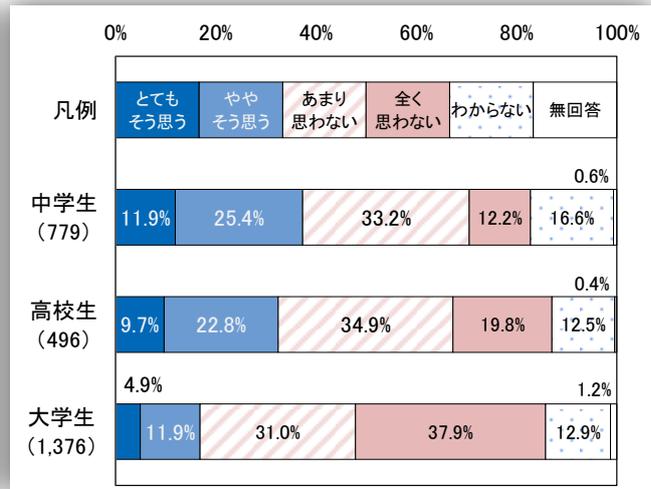
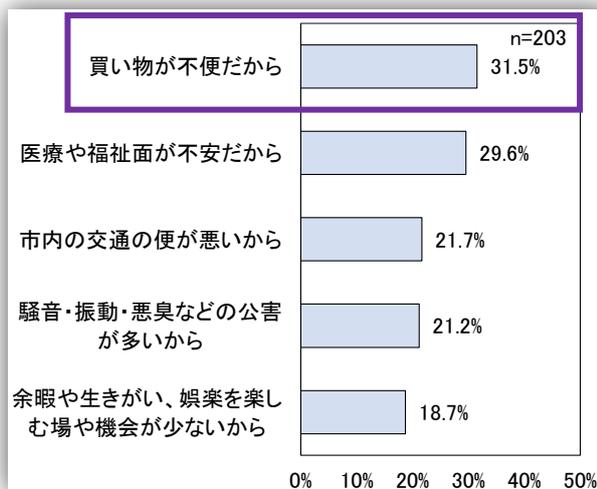
新規求人数と就職件数の推移 要覧ちとせ 平成 30 年版

項目	順位	満足度	順位	重要度
日常の買い物環境	7	0.24	12	0.99
農業の振興	19	0.08	24	0.77
企業誘致や企業活動の支援	13	0.13	28	0.69
光科学技術などの高度技術産業の振興	20	0.08	37	0.49
観光都市としての魅力づくり	39	-0.23	17	0.88
働く場の確保	33	-0.09	7	1.08

千歳市での暮らしに関する満足度と重要度に係る要素分析（各項目の順位は、全 42 項目中の順位）

★グラフは P16 に掲載★

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



今住んでいる場所から移りたい理由（上位 5 項目を抜粋）

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート

千歳市で働きたいと思うか

平成 30 年 千歳市学生まちづくりアンケート

市民アンケートでは、企業誘致や企業活動の支援、日常の買い物環境の満足度が高い様子が見られたよ。でも、買い物が不便なことは転居したい理由として多くあげられているよ。

働く場の確保は、重要度が高くなっているね。また、学生に対するアンケートでは、千歳市で働きたいと思う大学生の割合が低くなっているね。



【市民の声】

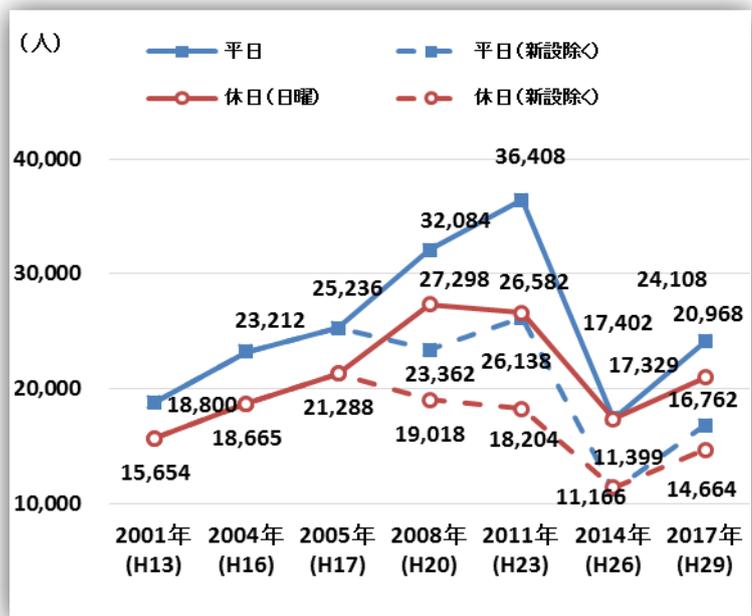
- ・ 商店街の活気を取り戻したい。
- ・ 行きたいと思えるような買い物、遊べる施設が少ないと思う。
- ・ 空港から他の観光地に流れてしまい、通り道だけになってしまっているのではないかとと思う。
- ・ 外国人の宿泊が多いが、夜に食事を楽しめる所がない。
- ・ 子供達が千歳に残って働きたいと思うような環境作りを進めた方が良いと思う。
- ・ シニア層の労働を最大限に活用する企画があると良い。
- ・ 市内で勤務していたが、出産を機に退職をせざるを得なかった。産休や育休が取りやすい環境が民間にはまだないと感じる。
- ・ 労働人口の減少が見込まれるため、障がいの有無や年齢に関わらず働くことのできる環境の整備が進むことを願う。

6. 都市機能

- ◎公園緑地の適切な維持管理をはじめとする**緑豊かな市街地景観を形成するための取組**や**まちの顔となる中心市街地の魅力向上のための取組**を進めていく必要があります。
- ◎空港に関連した多様な産業の集積や地域経済の活性化、定住人口の増加を図る取組を推進するなど、**空港を核としたまちづくり**を進めていく必要があります。
- ◎道内・国内外を結ぶ交通拠点都市として、**交通機能の充実**を図るとともに、誰もが安全に安心して移動できる、**ユニバーサルデザインの視点に立った道路整備**を進めていくことが必要です。
- ◎路線バスの維持に向け、**地域や社会のニーズに応じた交通ネットワークの充実**に取り組む必要があります。



中心市街地を通る人の数は大きく減少した時期もあったけど、最近は少し増加しているね。
市内のバスを使う人は、少しずつ増えているよ。
空港の国際線を利用する人は、毎年順調に増加しているね。

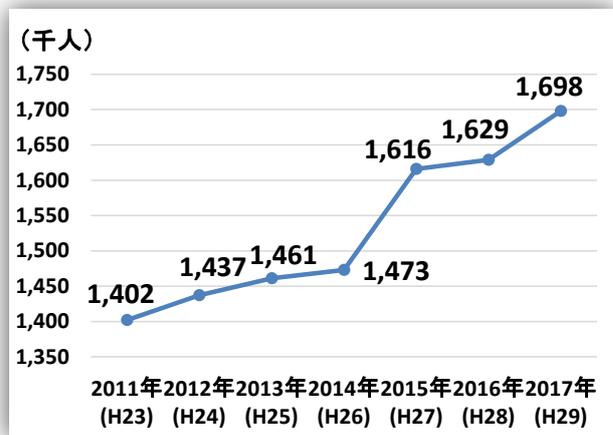


中心市街地における通行量の推移 (平日・休日別/9:00~21:00)
中心商店街通行量調査結果



新千歳空港乗降客数の推移 (国際線のみ)

要覧ちとせ 平成 30 年版



市内路線バスの延べ利用者数の推移

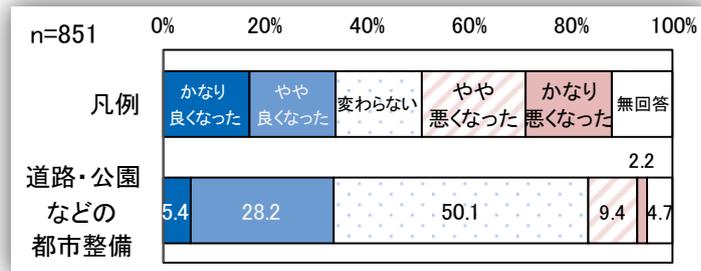
千歳市行政評価結果

項目	順位	満足度	順位	重要度
公園や緑地の整備	3	0.31	25	0.77
道路の整備	36	-0.15	8	1.06
バスの利用のしやすさ	41	-0.33	19	0.88
市街地の整備やまちの景観の向上	34	-0.10	31	0.67
中心市街地のにぎわいづくり	42	-0.42	29	0.68

千歳市での暮らしに関する満足度と重要度に係る要素分析（各項目の順位は、全 42 項目中の順位）

★グラフは P16 に掲載★

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



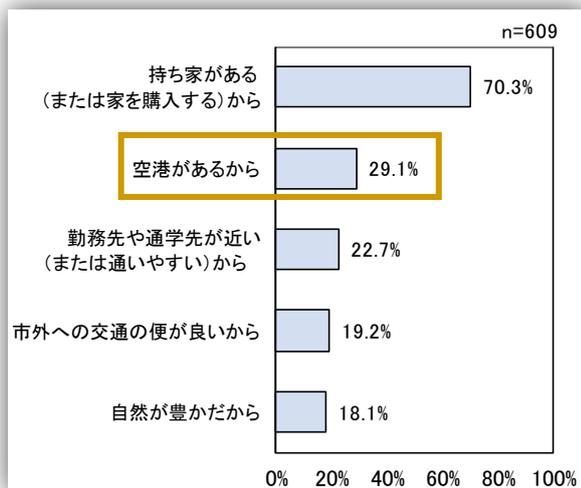
市民アンケートでは、公園や緑地の整備は満足度が高く、5年間の取組でも一定の評価がされているよ。

また、道路の整備は重要度が高いと評価されているね。

空港があるから住みたいという人が多くみられるけど、市内の交通の便が悪いことは転居したい理由として多くあげられているよ。

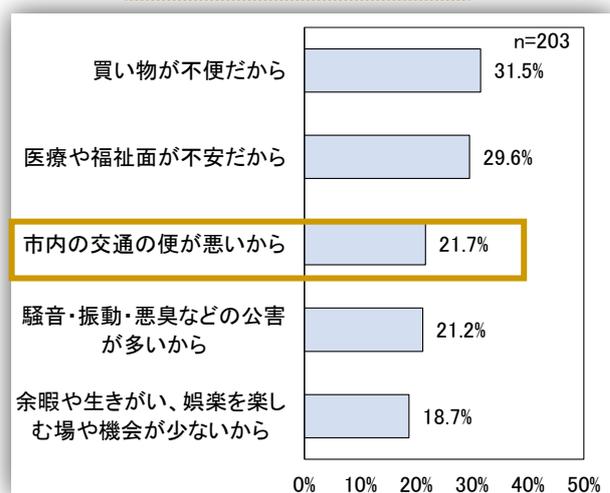


5年間の取組の評価 平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



今の場所に住みたいと思う理由（上位 5 項目を抜粋）

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート



今住んでいる場所から移りたい理由（上位 5 項目を抜粋）

平成 30 年 千歳市民まちづくりアンケート

【市民の声】

- ・ 中心市街地はさびれた雰囲気があり、遊びに行こうと思うような場所がない。
- ・ 学生たちが多くいるはずなのだが、街にはいない。もっと若者たちが楽しく過ごしやすい活気のある場所を作るべきだと思う。
- ・ 空港及び空港周辺をもっと美しく、きれいにして多くの人々が訪れるように深刻に考えるべきだ。
- ・ 道路も公園も沢山出来ている中、これからは数を増やすだけでなく整備をして、長持ちをさせるよう取り組んでほしい。
- ・ バス路線がない地域に住んでおり、将来、自動車免許を返納してからの移動手段が不安である。
- ・ 高齢者の行動がスムーズにできるよう、市街地の公共交通機関の運行を充実させてほしい。
- ・ 公園整備を昔のようにきちんとしてほしい。

7. 行政運営

- ◎まちづくりに関する情報提供や人材育成のほか、市民がまちづくりに関わる機会の充実などに取り組み、より行政と市民が協働しやすい仕組みを作っていく必要があります。
- ◎地域防災や経済の活性化、教育文化の振興などに寄与する自衛隊との共存共栄によるまちづくりに、引き続き取り組む必要があります。
- ◎近隣自治体との連携やICT技術の活用を積極的に進めるなどにより、さらなる行政運営の効率化や適正化に努める必要があります。
- ◎今後も持続的な発展ができる行政運営を目指し、公共施設の計画的な維持管理を進めるとともに、配置・規模の最適化を検討していく必要があります。



公共施設等における将来更新費用

公共施設等総合管理計画

公共施設の将来の更新費用は年間80億円もかかる見込み。建物の長寿命化や適正な規模への見直しなどをする必要があるね。

市民アンケートでは、広報紙などの情報提供や窓口サービスは満足度が高くなっているね。

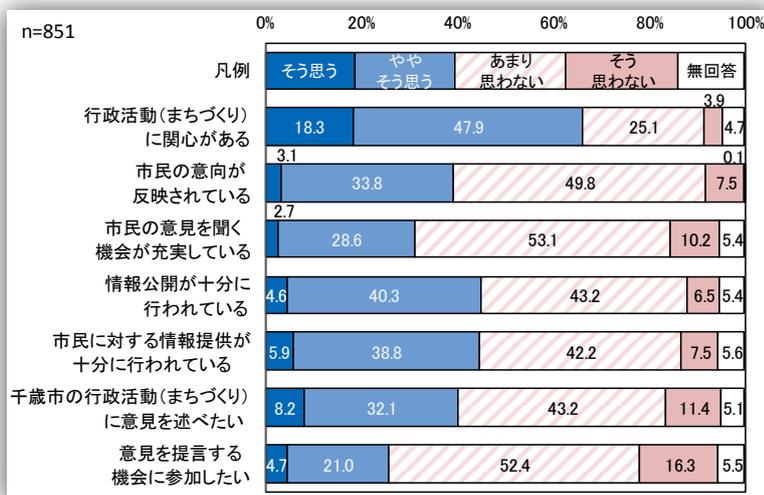
行政活動に関心がある人は多いけど、実際に意見を述べたいと考える人はあまり多くないね。

項目	順位	満足度	順位	重要度
広報紙やホームページなどの情報提供	6	0.25	26	0.74
市民と行政の協働によるまちづくり体制	27	0.02	30	0.68
職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	9	0.20	18	0.88

千歳市での暮らしに関する満足度と重要度に係る要素分析 (各項目の順位は、全42項目中の順位)

★グラフはP16に掲載★

平成30年 千歳市民まちづくりアンケート



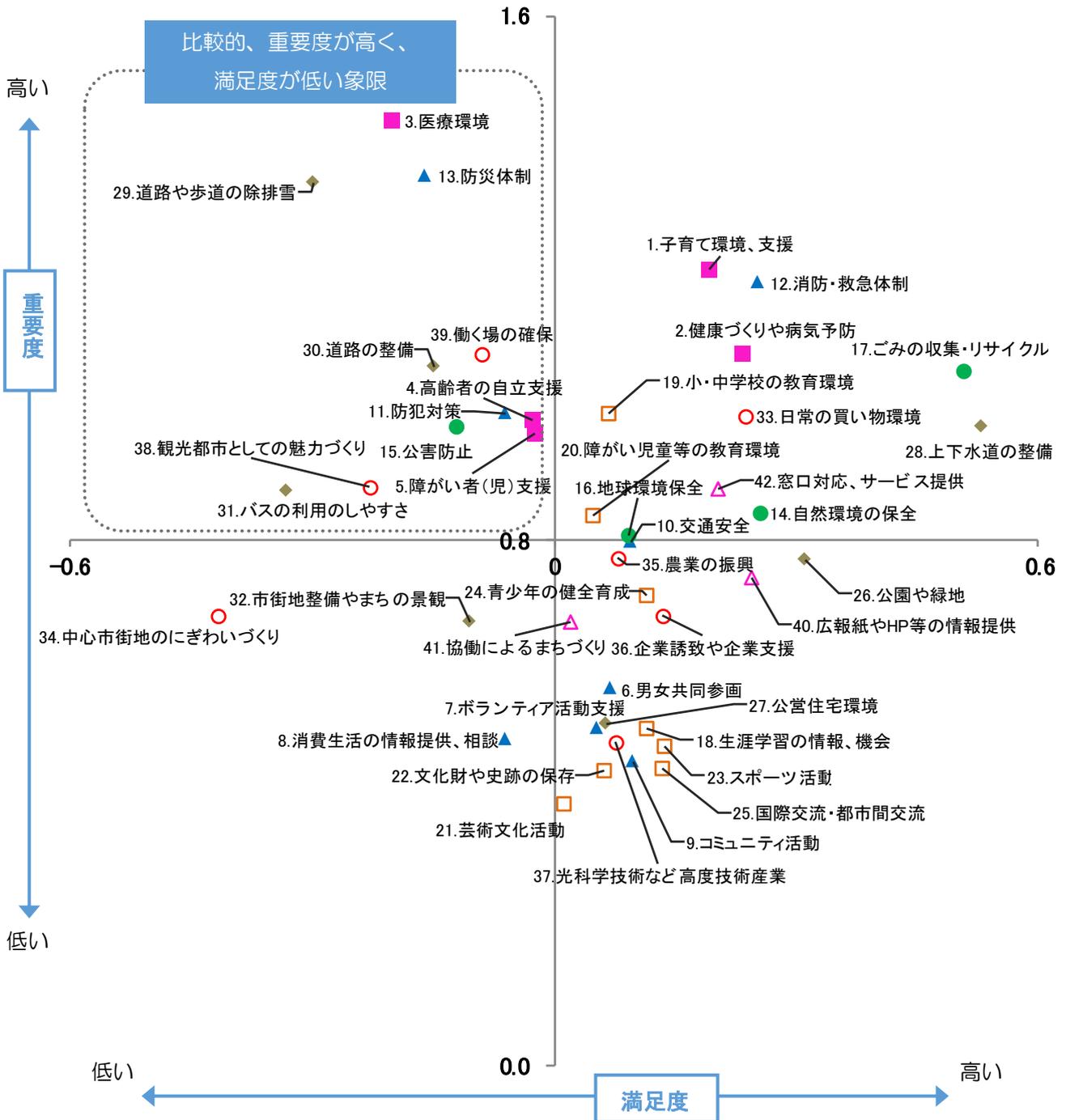
行政活動(まちづくり)や市民参加の評価・意向

平成30年 千歳市民まちづくりアンケート

【市民の声】

- ・インターネットでの情報発信を重視しすぎだと思う。高齢者のことも考慮してほしい。
- ・老若男女、障がいの有無、国籍など問わず、様々な立場の市民の意見を参考にしてほしい。
- ・行政の効率化や災害時の連携など、近隣自治体との連携が必要だと思う。

【参考】千歳市での暮らしに関する満足度と重要度に係る要素分析（グラフ）



- [分野の凡例]
- 保健・医療・福祉について
 - 環境保全について
 - ◆ 都市環境や都市基盤の整備について
 - △ 市民参加や市民協働について
 - ▲ 生活環境や安全・安心について
 - 教育・スポーツ・文化・国際交流などについて
 - 産業の振興について